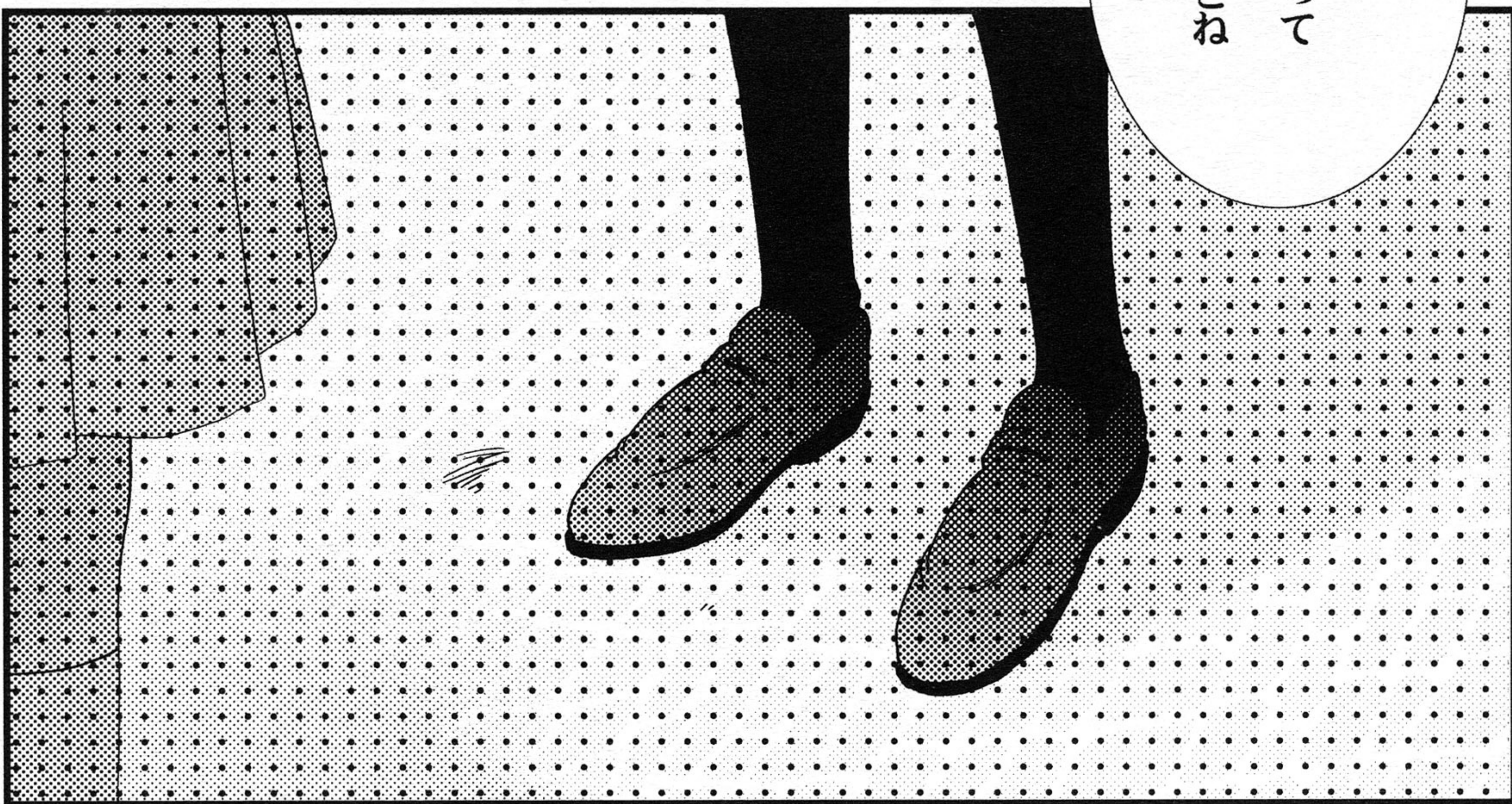


あなたからハイガ。



あなたのことが”。

何度も
付き合っ
てくれて
ありがとう





あ、

いえ

何せ
無名校だから
こんな大きな
大会なんて
はじめてだった
でしょう？

すごく
助かってる



やっぱり
そちらに頼むなんて
あつかましかった
かしら

あ、
いえ
そんな

こちらから
言い出した
ことなんですから

...

あなたたちは
私達風越を
負かしたんです

来年も
あなたたちが
勝ち上がって
きてくれないと

わたしたちが

困るんです

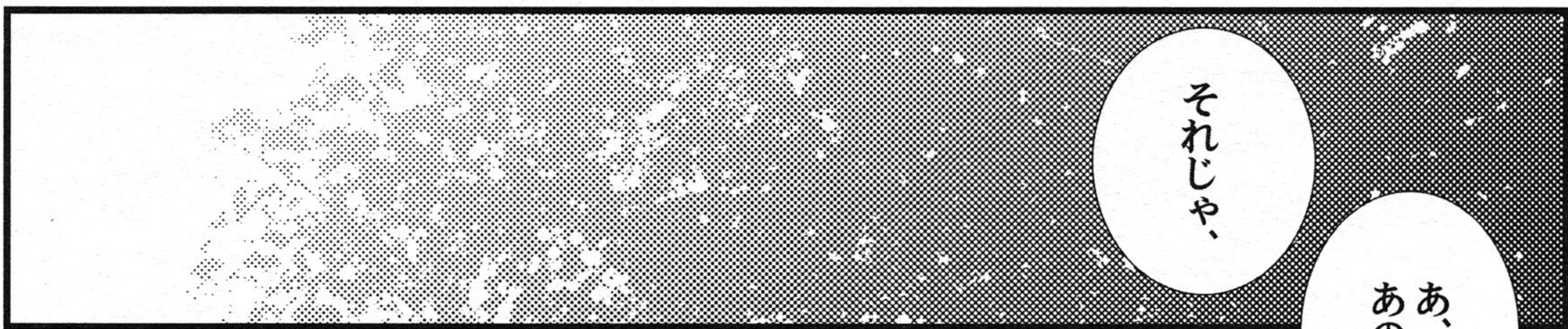
うん

ありがとう



上埜さん

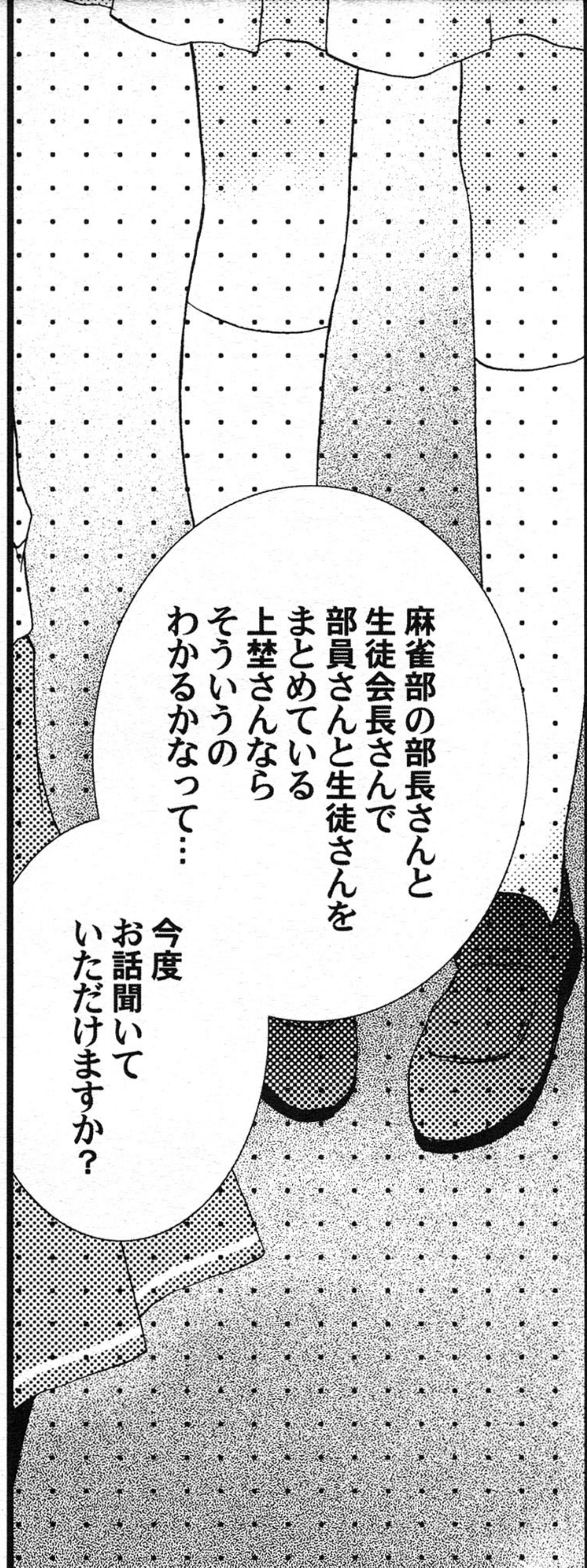
上埜さん





そんな
立派なものじゃ
ないけど

うん
私で力に
なれるんだったら
いつでも



麻雀部の部長さんと
生徒会長さんと
部員さんと生徒さんを
まとめている
上埜さんなら
そういうの
わかるかなって…

今度
お話聞いて
いただけますか？



あ

ローニー

ありがとう
ございます！

えっ
そんな

やめてよー



ただ

ただ
会いたいだけだなんて
言えないから

理由がないと
会えないから

私は必死で
次の約束を
つくりあげる

上埜さん

私は
あなたを

あなたの
ことを。

福路さん！

上埜さん

ごめんね
待った？

いえ
全然

今
来た所で…

う、
上埜さん？

ほんと？

ほら
頬つぺた
冷たい

ダメよ
キャプテンさんが
風邪ひいたりしたら
大変じゃないの

らさんです

もう

キャプテンじゃ
ありませんから

もう

また
そんな事
言つて

そう

もうすぐ

麻雀部での
繋がりが
絶たれて
しまったら


もう
会う理由が
なくなってしまう

じゃあ

あなたに
風邪ひかれたら
私が嫌だから


で、いい？

は？



ね？

あ…



そうと決まれば
早く
あつたかい所
行きましょう？

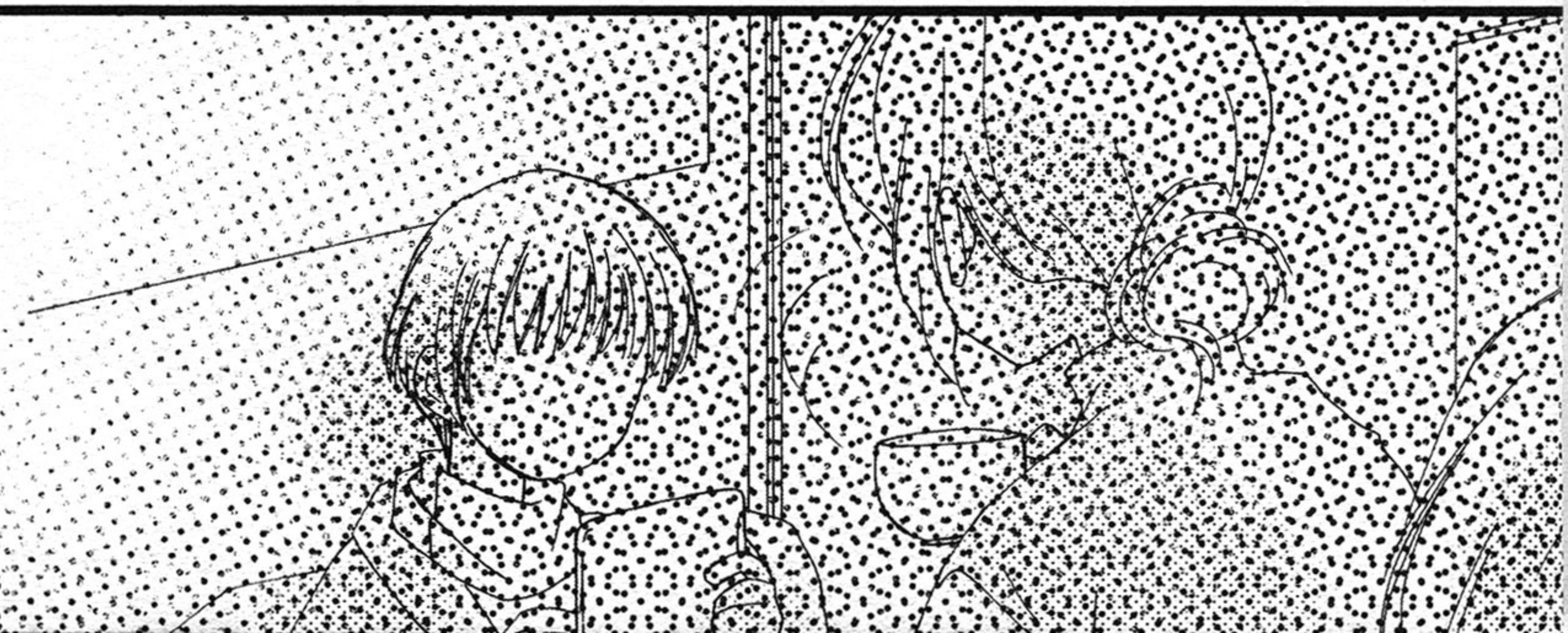
は

はい…

上埜さんの
手

上埜さんの…

上埜さん



うーん
そうね…

…まあ
経験不足なだけで
それは今後
改善されるんじや
ないかしら

そうでしょうか？

うんうん

だいじよぶ

よかった…

ちゃんと
見て
あげてるのね

あんなに
沢山の
部員の事

偉いなあ

そ、
そんな

上埜さんの方が
よっぽど…

偉くなんて
ないんです

私は
ただ

あなたに
会いたいだけで

部員の話
を言い訳に
使ったりして

ずるいんです

卑怯なんです

今日は
ありがとう
ございました

うん
少しでも
お役に
立っていると
いいんだけど

いえ、
そんな

助かりました
本当に

あの



先日
白糸台の
何年か前の
牌譜が出てきて

あ、
今のチーム構成とは
勿論全然
違うんですけど

あ

駄目

こんなの

全然
理由に
なっていない

あの
でも

指導法が
同じなら
少しは参考に
できるかなって…





あの

もし
興味が、
あるようでした、
ら

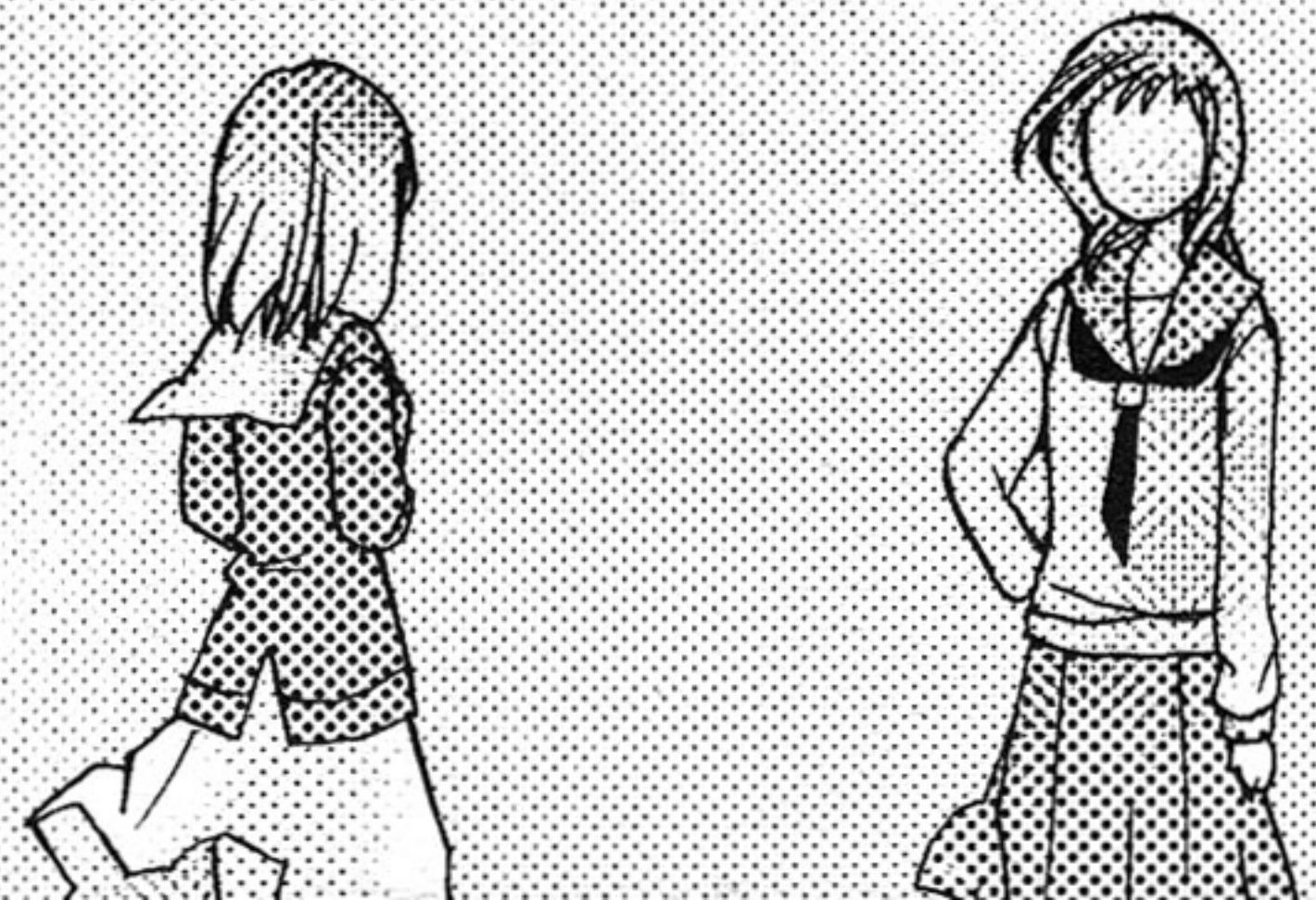
いじぶ...

福路さん

ねえ
私たち

約束がないと
会う理由がない？

麻雀がないと
会う理由が
なくなっちゃう？



う

え……

…あんな

目……?

気になるの


別れを
告げるたび
あんな目を
してくるから

そう
ほら

そうやって
なにか
我慢しているような




私の事を、
呼んでいるような




いつも
その目で
みつめて
くるから

あなたが



次の
約束を
してくる度に



この人は
なにか
別なことが
言いたいんじゃないかって

本当は



……私、
は



……ふふ
なんて



私の勝手な
思い込みかも
しれないけど、ね

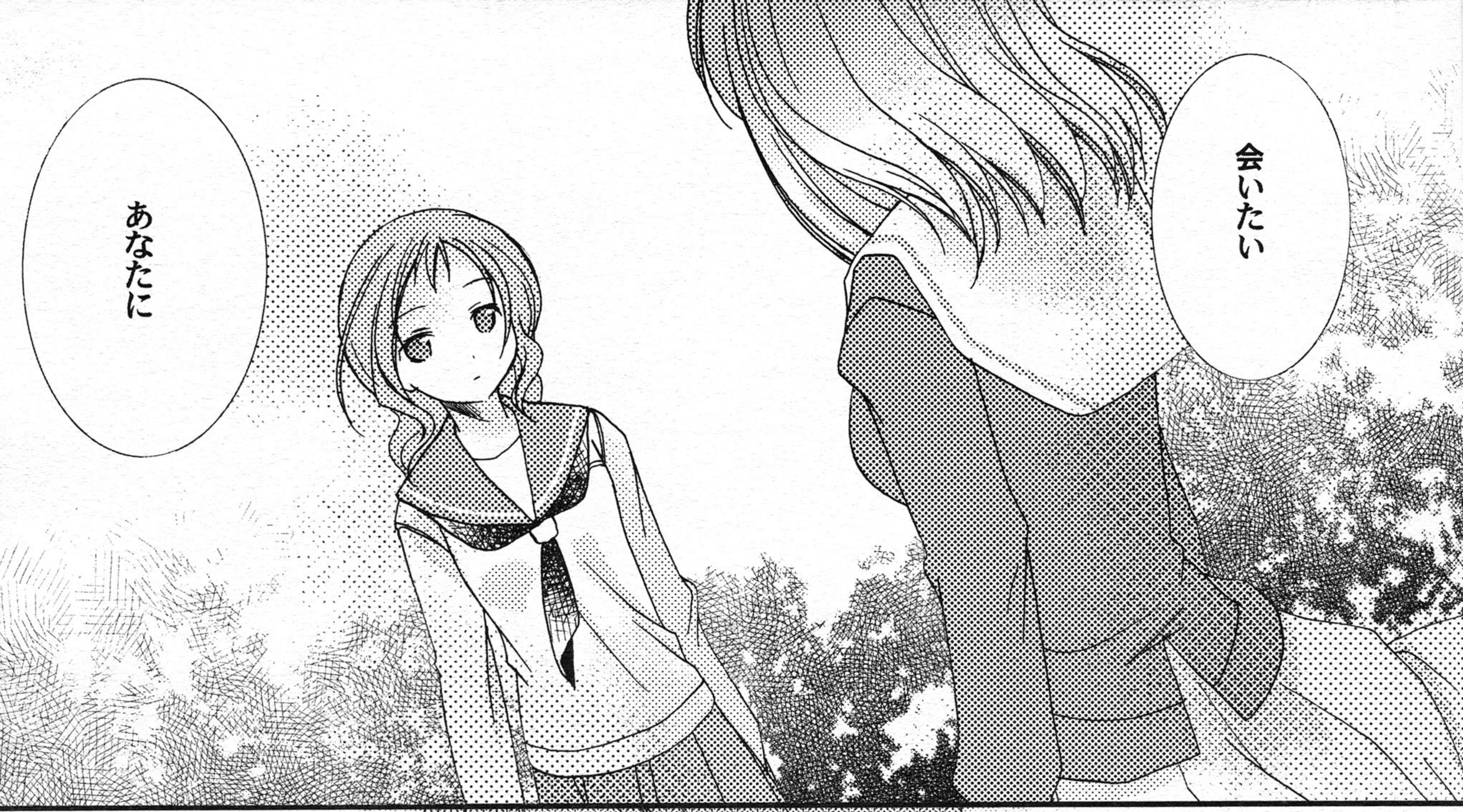
ただ
ただ
会いたくて

約束とか
理由とか

そんなのじゃなくて



違う約束を
求めてるんじゃないかって



会いたい

あなたに



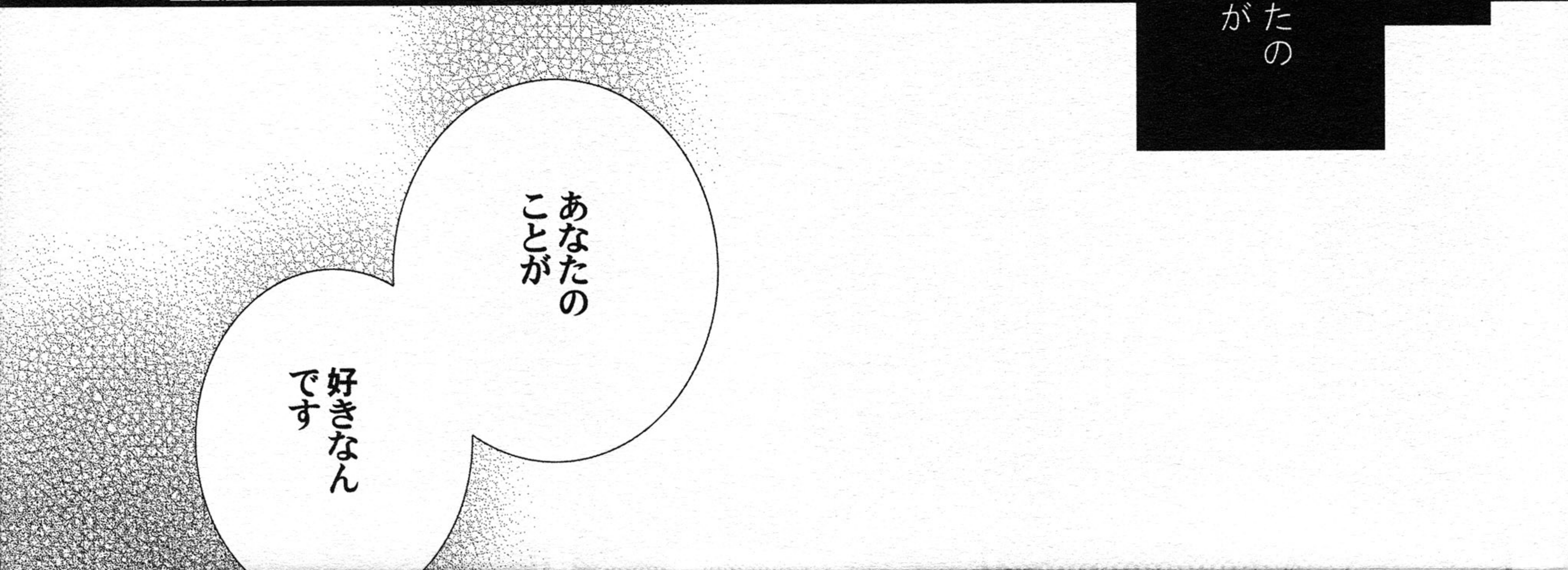
……

……?



あなたが

あなたの
ことが



あなたの
ことが

好きなん
です

あ
……
!

終わりだ

ばかだ



私
ばかだ

友達に
なれただけで



満足していれば
よかったのに

こんな風に
自分から

減茶苦茶に
してしまうなんて

でも
もう
口にしないと

そのまま
この気持ちに

…なさ…

…め

なさ…

つぶされて
しまいそうで

梅路たん

…っ

梅路たん

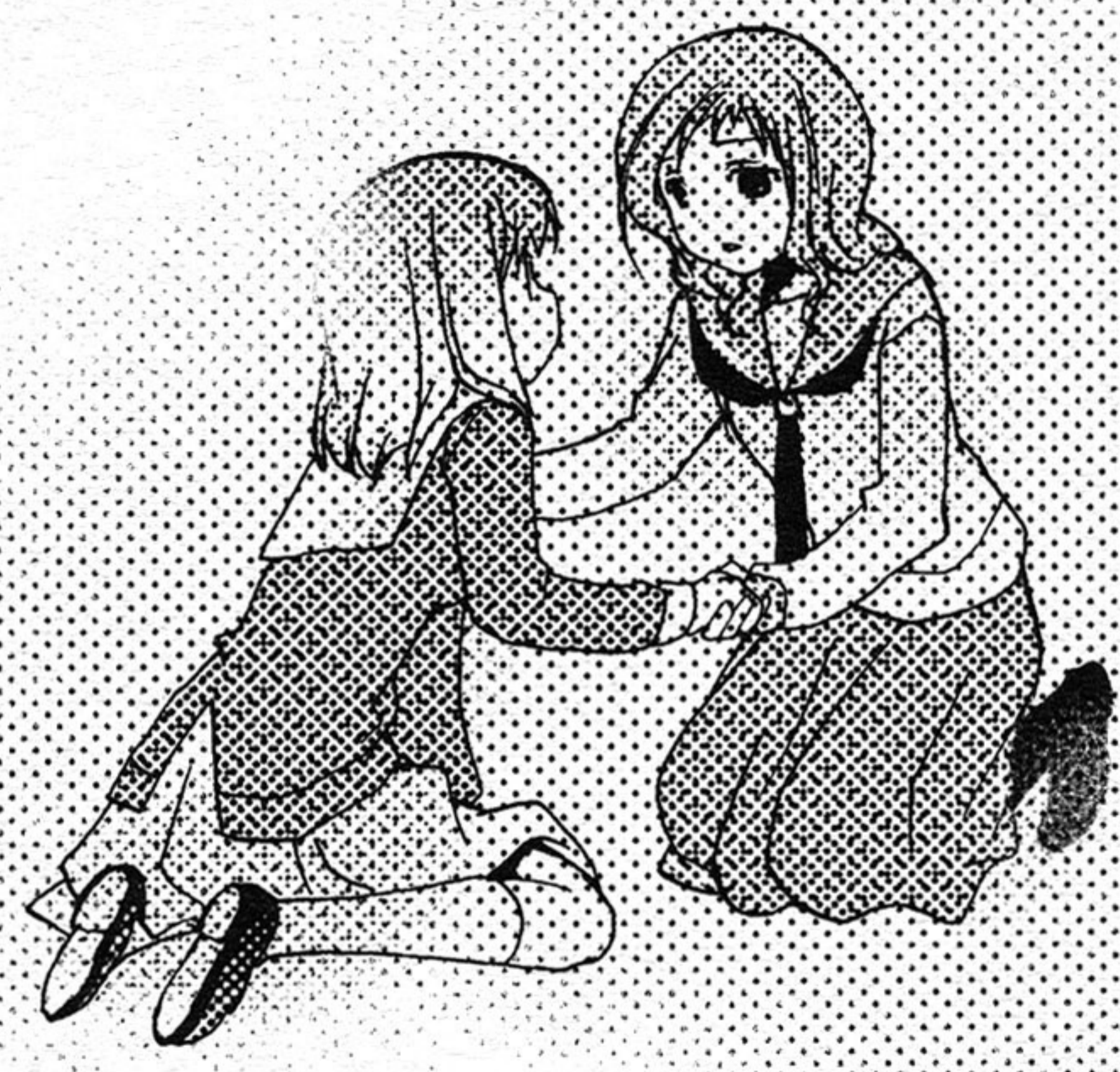
あ

…美穂子!



落ち着いて

大丈夫
だから

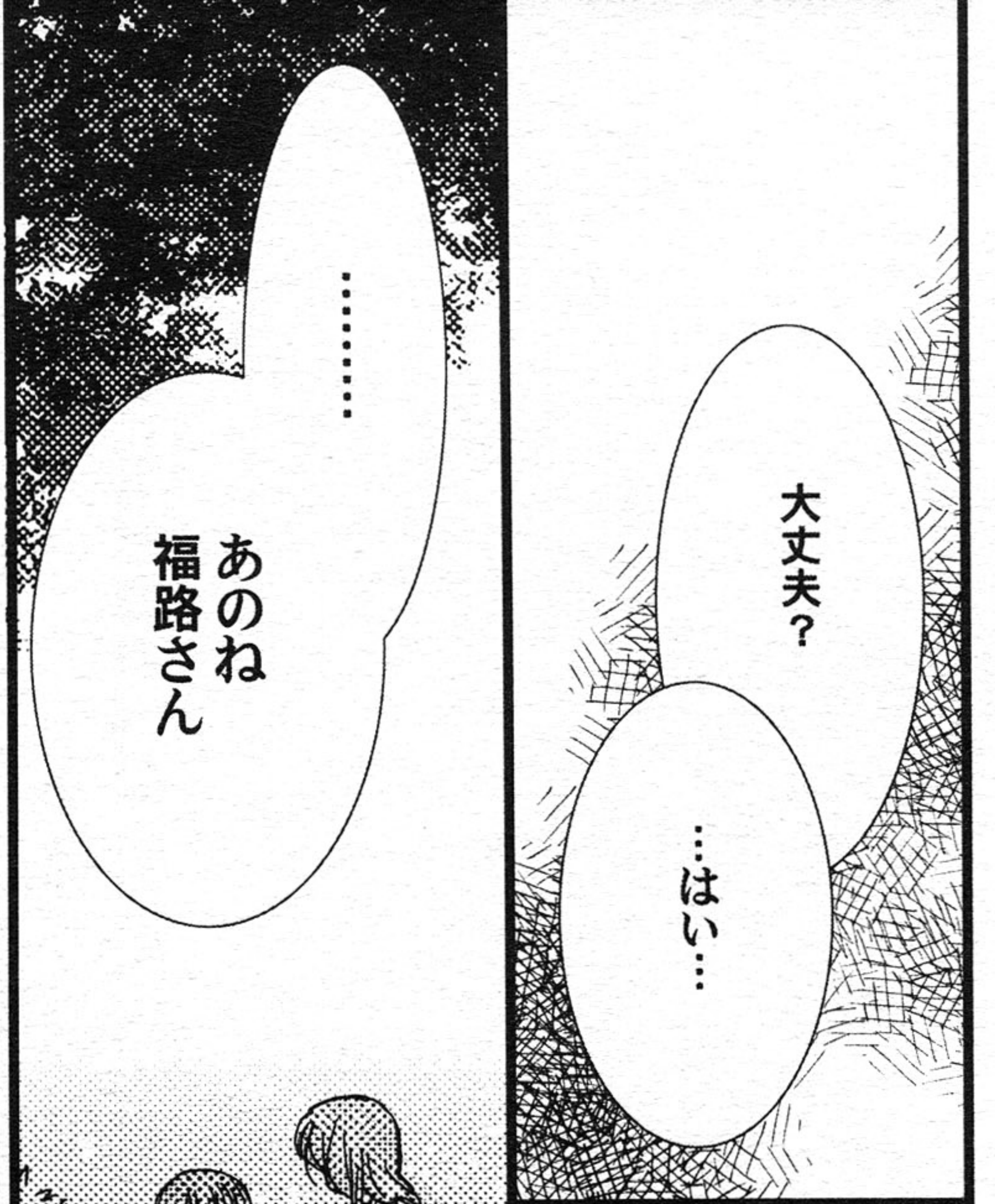




私

今まで

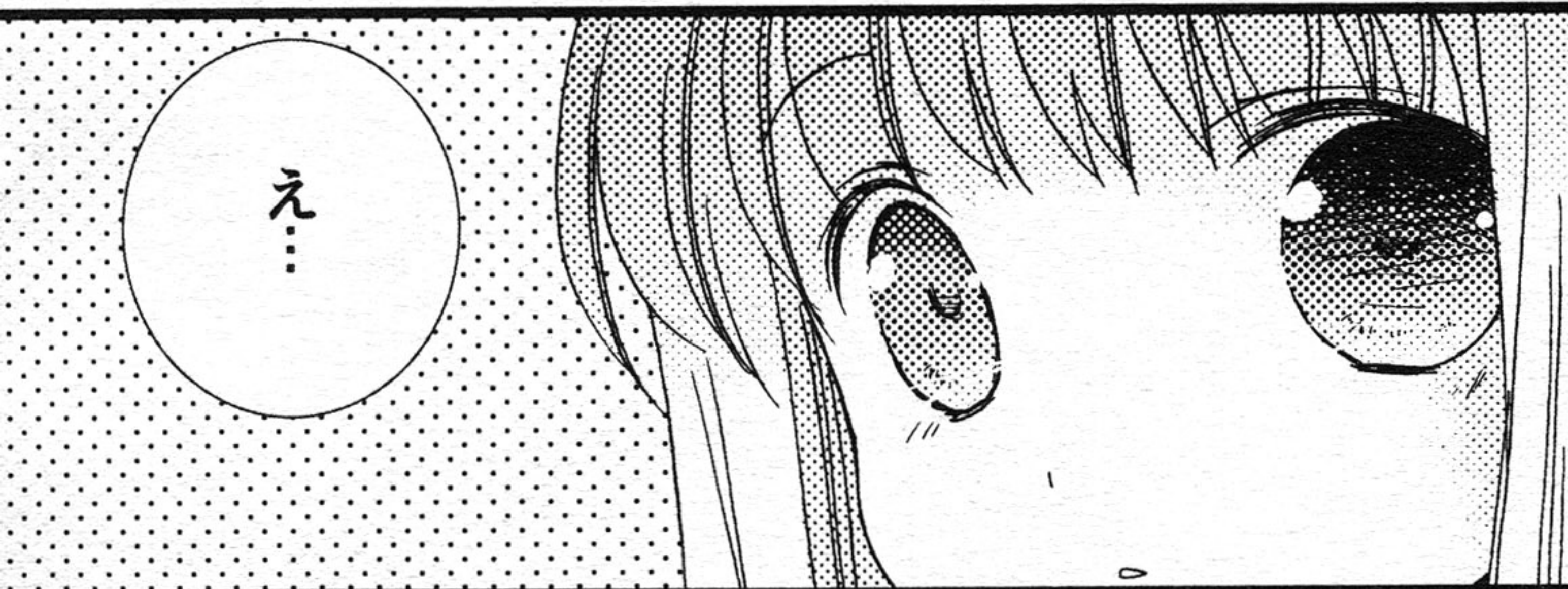
あなたに
呼び出されて
断ったこと
あった？



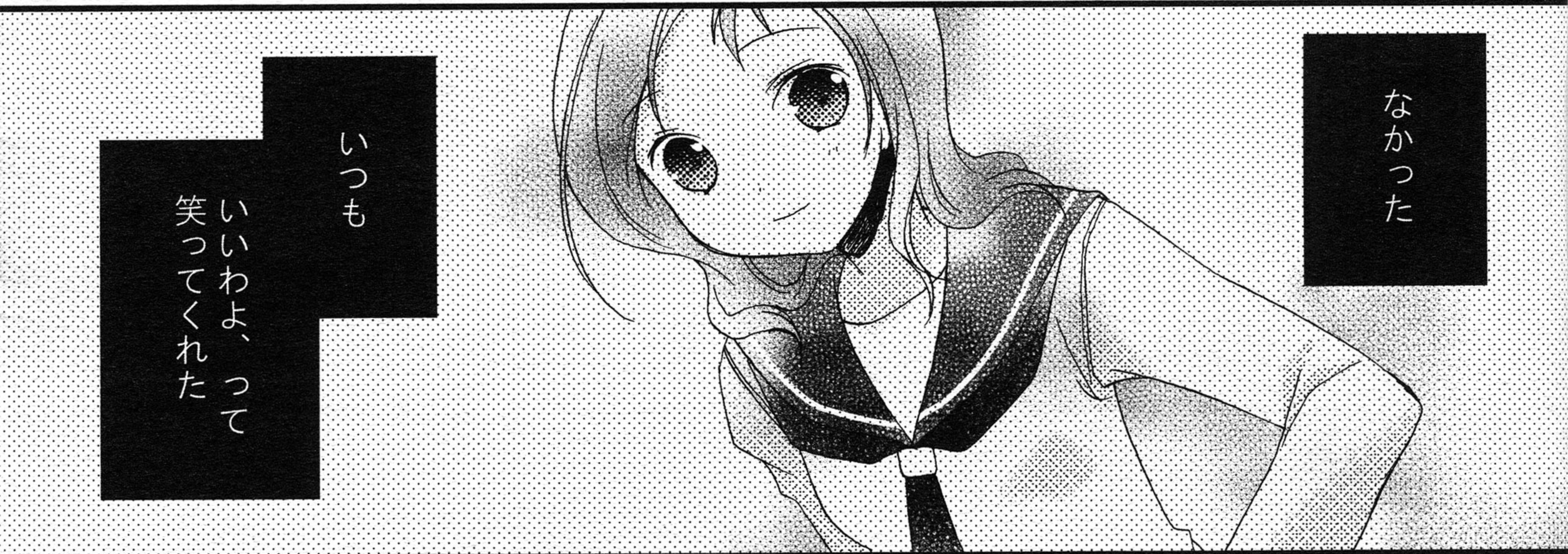
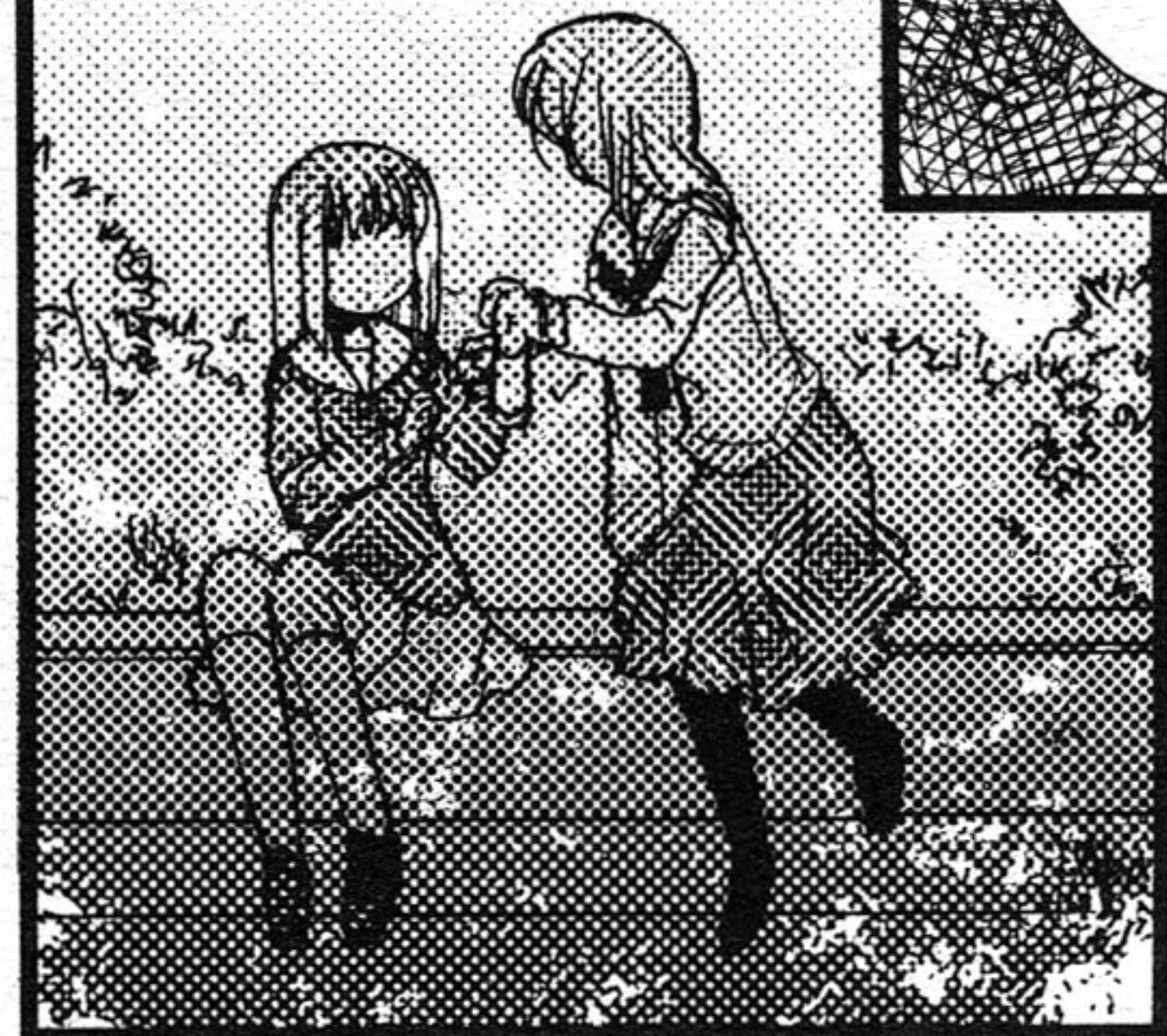
大丈夫？

…は…

あのね
福路さん



え…



なかった

いつも

いいわよ、って
笑ってくれた



だから

約束があれば

いつでも
あなたに
会えるんだ、って

私ね

今結構忙しいの

麻雀部のことや
学生議会の
引継ぎの仕事も
詰まってるし

え

あつ

そ、
そうですよね

ごめんなさい
私
考えなしに……!

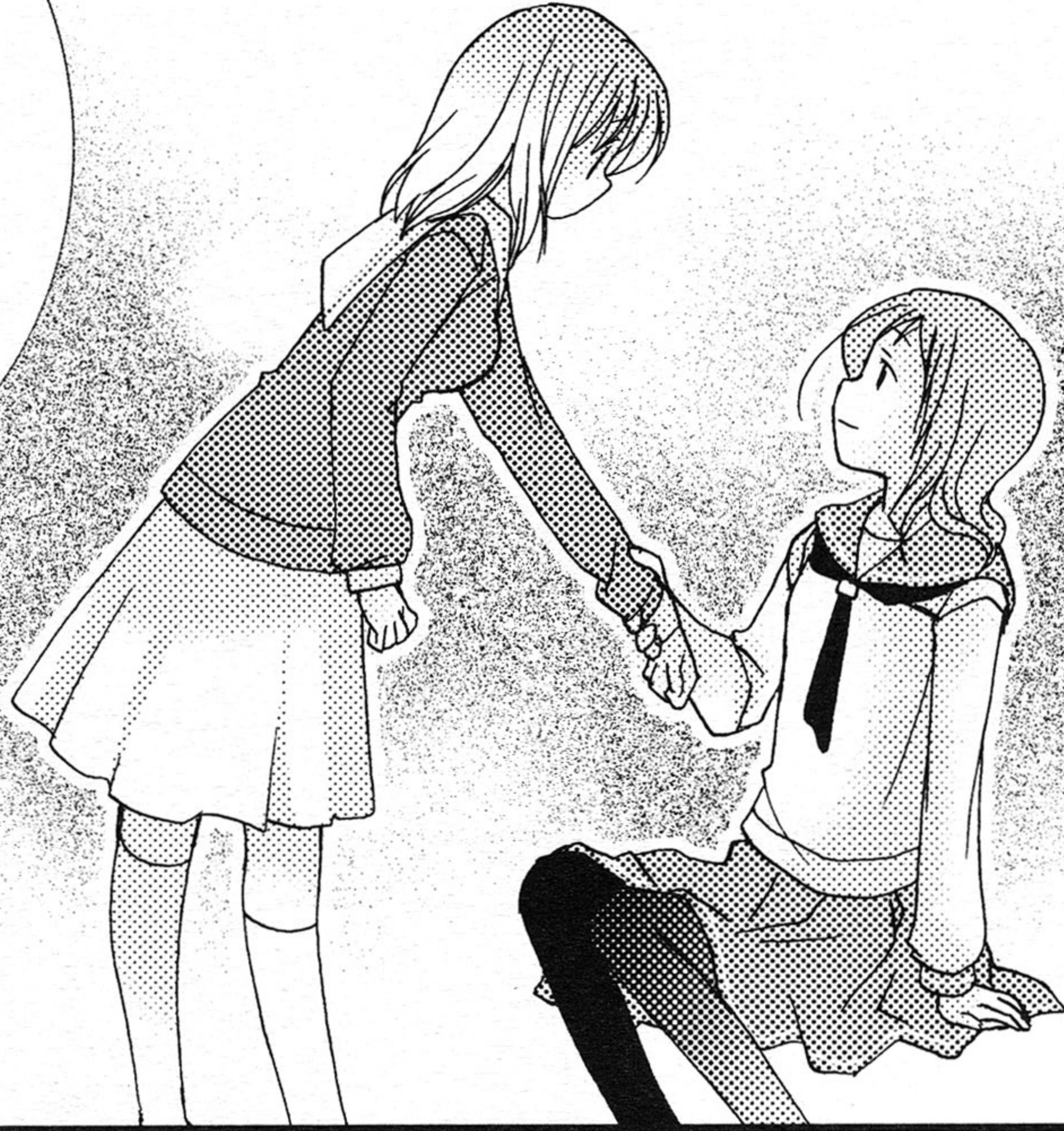
いいから

あやまらなくて
いいから

考えて？

ね

わたしが
あなたの誘いを
いちども
断らなかつた理由



わからない？

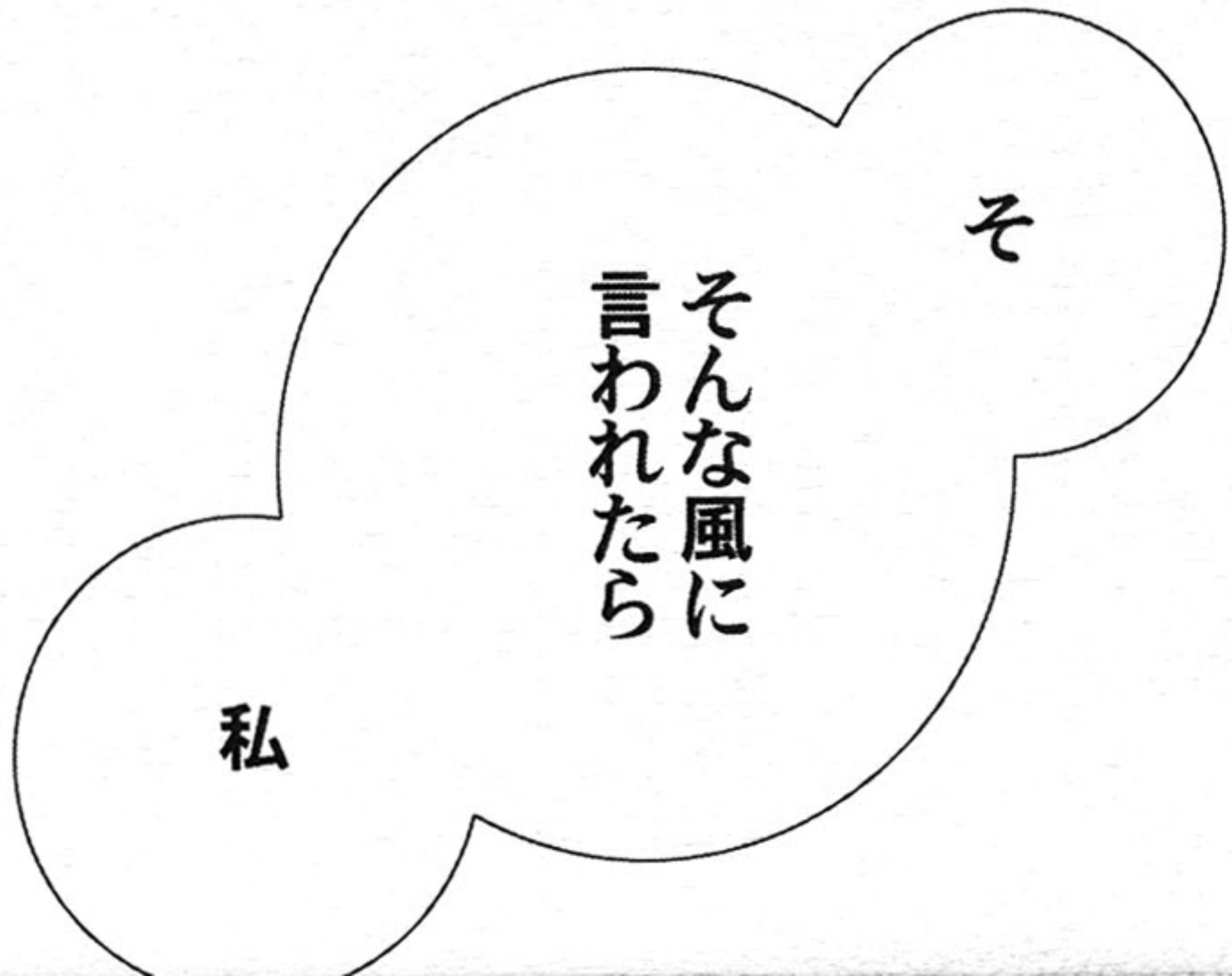


そんなの

そんな、の

そ
そんな風に
言われたら

私



自分に
都合のいいように
考えて
しまいます……っ

うん

いいから

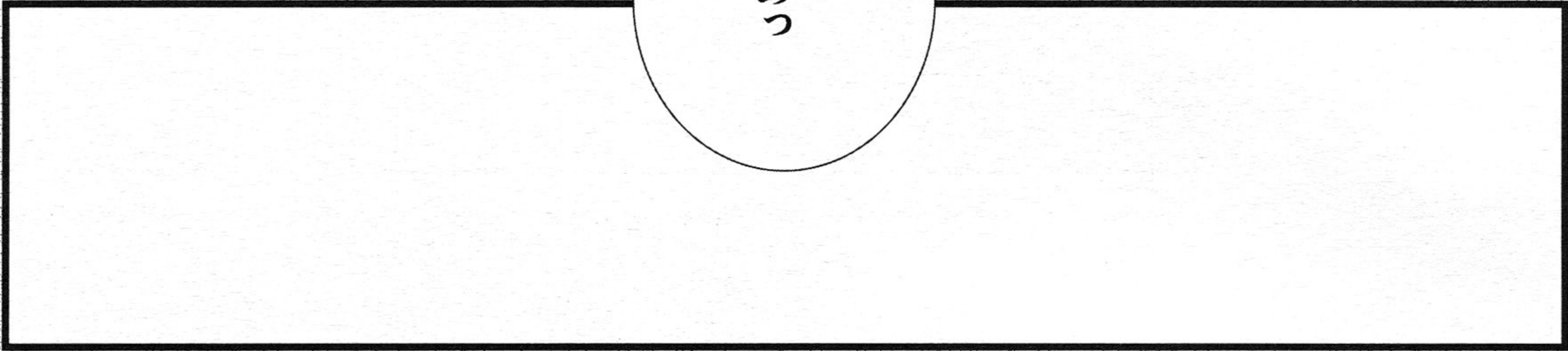
うえの

さん……

それで

いいから。

あっ



あのっ
福路です！

上埜さん
ですかっ？

は、

はい

あの



今日

会えませんか？



…あ、

特に
用事とかじゃ
なくて

会えないかなって

…はい

はい！

あなたのことが。

こんにちは篤見です。16冊目の部キャブ本で咲 -Saki- では28冊目です。
記しておかないとほんとうによくわからなくなってきました…。

この本は、わたしの2冊目の部キャブ本、「あなたがいても、いなくても」の続編になります。
あの本を出した頃、ほんとに部キャブが好きだったなあ、と思います。
今はもっと大好きです。

やっぱりきちんとくっつけたいなあと思ったのですが
これが超蛇足になるかどうかはわかりませんが描けて満足です。
いや満足というかもっと描きたいんですけど…エンドレス部キャブちゃん…

それでは、ここまで読んでくださってありがとうございました。

篤見唯子 拝



どど
どーしたの
ゆーき

どーしたのは
こっちの
台詞だじえ

ほーっと
してー

あはは
ごめん
ごめん



ぶーん
ーん

わ

ど



.....

じ



ん？



ふふ
なんでもない



…そーねえ

懸念事項が
解決したって
感じかしら

なんだ
それー？

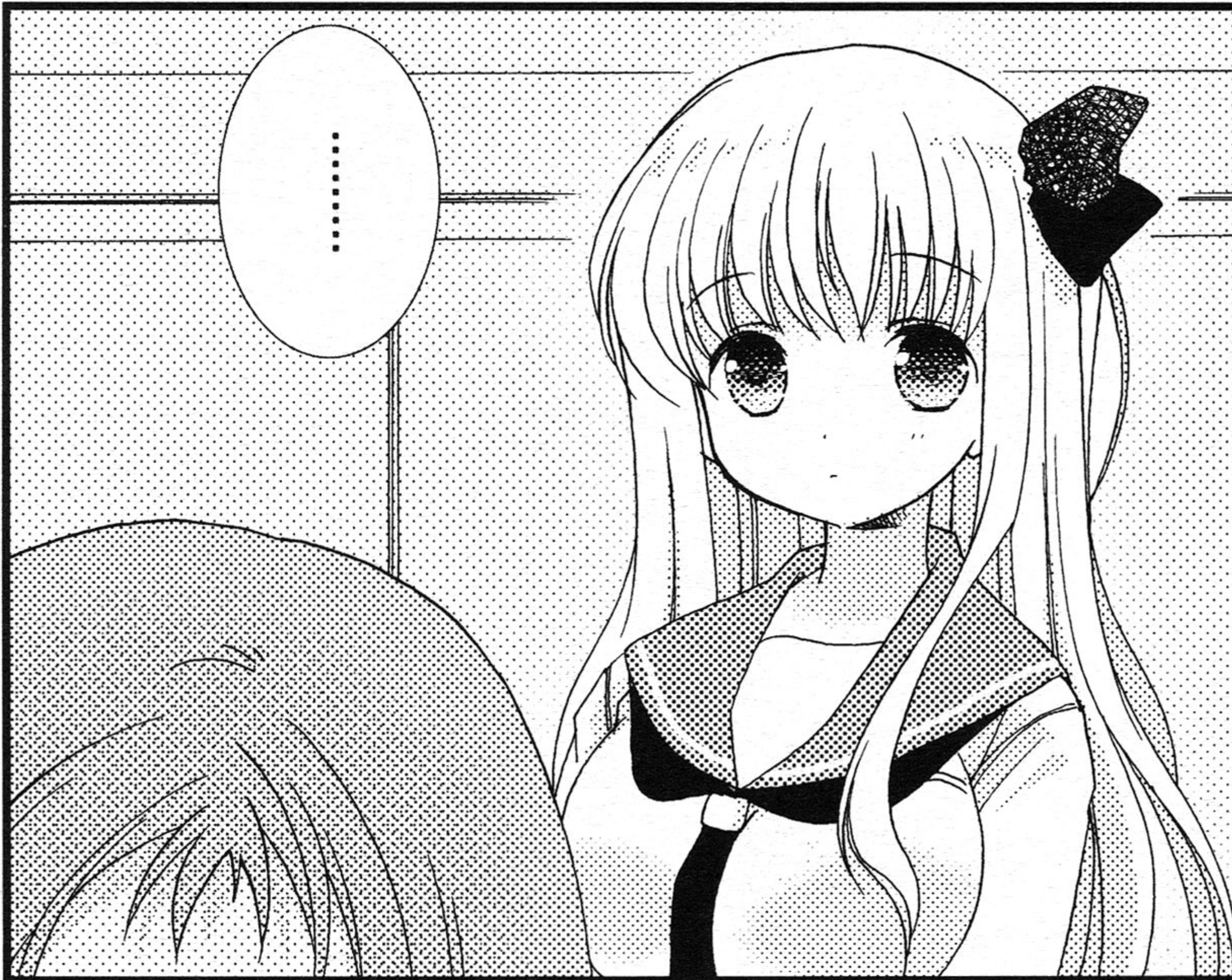


部長

なんだか
楽しそうです

なに
和までー

そっか
ニヤニヤ



……



ほら
デジタルの子も
タコスの子も
集まってー

特打ち
するわよー

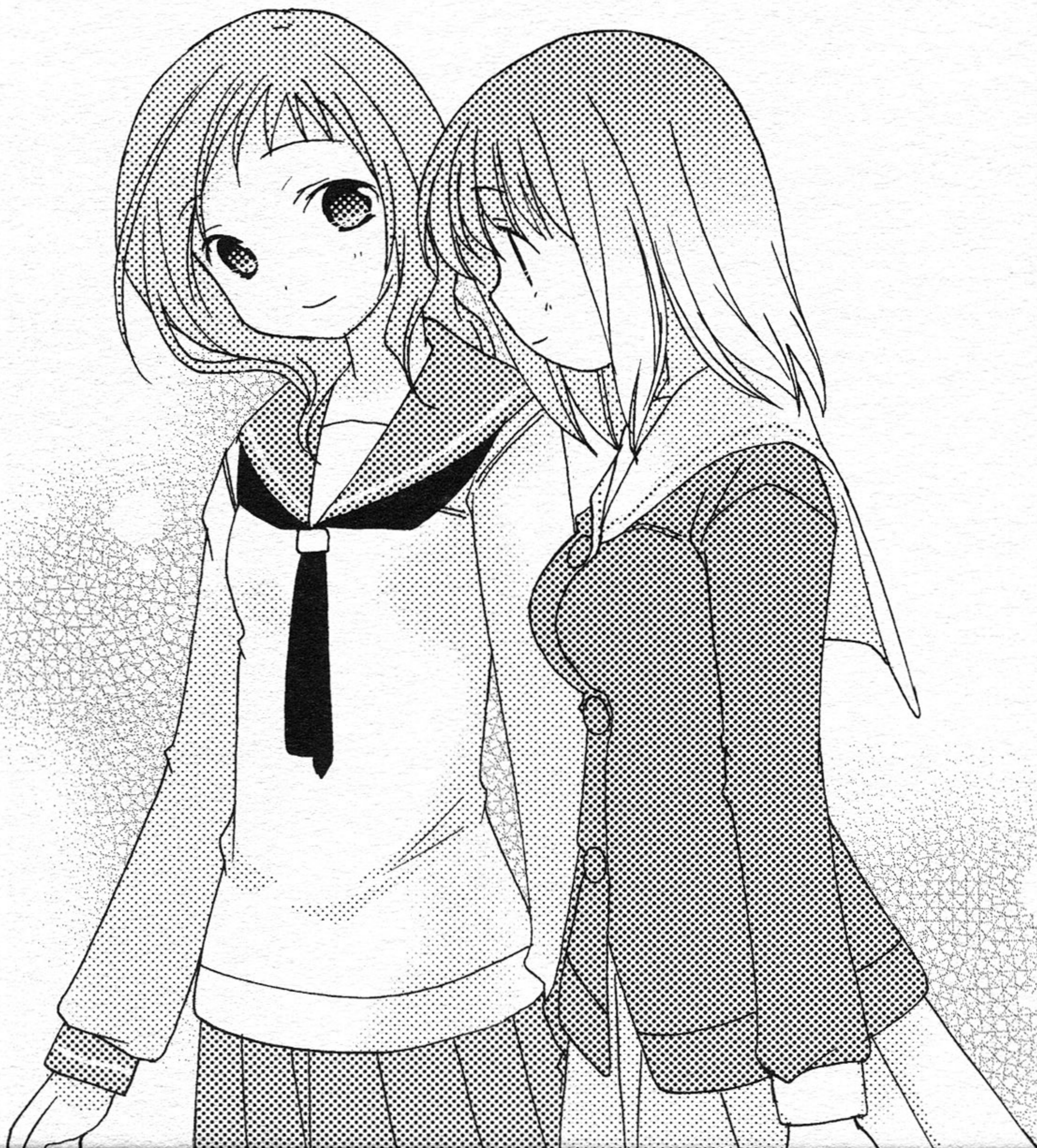


そうね
私も

私もきつと

あなたのことが。

あなたのことが。
20100814*薄荷屋*篤見唯子
表紙印刷*株式会社オクス みんなの印刷屋さん
本文印刷*株式会社大友出版印刷
mail to:hakka-ya@mtb.biglobe.ne.jp
http://www5b.biglobe.ne.jp/~hakka-ya/



薄荷屋